



TITLE:

# 天文協會の新組織と"天界"の新装について

AUTHOR(S):

---

CITATION:

天文協會の新組織と"天界"の新装について. 天界 1935, 15(171): 353-354

ISSUE DATE:

1935-06-25

URL:

<http://hdl.handle.net/2433/167046>

RIGHT:

## 天文協會の新組織と“天界”の新装について

来る十一月を期して「天界」が第十六卷に入るに際し、其の編輯の實質を今一層わが時代の要求に即するやうに改めることを主眼とし、又、此の際、天文協會全部の組織に再考を加へて、會の目的達成のため、能率の昂上を圖るための意見交換をも兼ねて、去る日、京大樂友會館で、同人の會合を催した遠きは大阪や神戸からも來會せられる方があつて、約十名の出席者あり、18時から22時過ぎまで、4時間を費した。(尤も、其のうちの食事の間は、一應編輯會議から脱線して、時節柄の天文用語論に花を咲かせたが……………)

此の日の相談は近來稀に見る熱意と興味と具體協議とのオーケストラであつたが、大體、評議員會への諮問を経て、十月の總會へ提案される案として下の如きものに一致した。

### 東亞天文協會

會長 (一名) } 會の統割及び外部への代表機關  
副會長 (二名)

幹事 } 實務の責任者  
會計監督  
會計

1. 出版部 部長 副部長 幹事 各一名。  
雜誌及び圖書の編著出版に當る。
2. 計畫部 部長等同上。  
會の目的達成のため諸種の積極的計畫をなし、學術の進歩發達と、普及徹底を圖る。
3. 教育部 部長等同上。  
有力なる天文家の養成と、講習會や觀測會により一般社會人士の天文學的指導及び教育を實行す。
4. 觀測部 部長等同上。  
之れは既設のものを其のまゝ繼承し、純學術的研究に邁進する。倉敷天文臺の經營、各地方天文臺の動員及び連絡を實行する。
5. 事業部 部長等同上。  
協會のため、協會員のため、又學界一般のため必要な諸種の奉仕的活動をする。代理部の仕事も行ふ。
6. 經理部 部長等同上。  
協會全體の經理を統制する。

此の他、協會は學識經驗ある人士中より若干の「顧問」を依頼し、又、從來の通り多數の「評議員」を全國に依屬すること。

尚ほ、各地の支部を整理、強化し、又、指導的地位にある多くの會員を新たに「地方委員」として依屬すること。

此等の新組織については、近い將來に評議員會及び定期總會に諮る筈であるが、それ以前でも、進んで各方面からの意見又は批評を觀迎するから、會員諸氏は遠慮なく意見書を送つて貰ひたい。

又、機關紙「天界」は、一時、タテ組みの通俗雜誌に改める計畫も提出されたが、出席者各自の熱心な意見交換が行はれた結果、大體、現在の編輯方針を繼續し、出来るだけ内容の豊富を期する目的で平均每號 100 頁まで増頁するやう努力する——其のため、印刷技術や發送方法及び發賣方法等に積極的改善を施すことを考慮することとなつた。

それから、最も廣く普及及び宣傳用の目的を以つて新しく一つの通俗雜誌を發刊し、之れは會員よりも、むしろ極めて一般的な讀者層を的ひ、殊に全國の書店々頭に進出することを企圖する。

其の他いろいろ。

内外共に多事多望なる學俗界のために、會員各位の協力と援助とを御願ひする次第であります。

(1935. 6. 24)

## 謹 告

花山天文臺太陽課長、理學部講師上島昇理學士の母堂が  
去る六月27日夜20時、市内岡崎南御所町の自邸で急逝されました。茲に謹みて深く哀悼の意を表します。

昭和十年六月

東 亞 天 文 協 會